

ImageOFFICE 移行サービスのご紹介

1. 移行サービス概要

移行可能な ImageOFFICE の版数は、V3 以降とします。(最新は V5 です)

ImageOFFICE のデータ移行方法には、下記の 3 通りがございます。



① ImageOFFICE と同じフォルダ階層で tif を pdf に変換します。



② 上記①に加えて、弊社開発の「らくらくドキュメントサーチ」をご提供致します。

- ① ImageOFFICE のデータの内、tif を pdf に変換します。tif 以外は形式変換を行わず ImageOFFICE で設定した名称をファイル名としてそのまま出力します。
- ② 上記に加えて、弊社開発の「らくらくドキュメントサーチ」で、新規文書の登録や ImageOFFICE から移行したデータを含めて文書の属性検索が行えます。

(1) サービスの概要：

[受託形態]

- ・作業請負とさせていただきます。

お客様の image OFFICE データをお借りし、弊社にて自社開発の移行ツールを使用して移行を行い、変換後のデータを納品致します。

[納品物]

- ・ imageOFFICE 変換前データ (返却)
- ・ 変換後の pdf 形式データ
- ・ imageOFFICE の全プロパティ情報(csv 形式)、作業報告書

[作業場所]

- ・原則として、オフサイト(弊社内)で行いますが、場合によってはオンサイトでの作業も可能です。

オンサイトとオフサイトでは、見積金額が異なります。

[移行費用]

- ・個別見積とさせていただきます。

お客様の imageOFFICE の容量、作業場所、移行方法、移行後の登録・検索機能有無によって費用が異なります。

[付帯サービス]

必要に応じて、下記の付帯サービスを実施いたします。

- ・ Microsoft SQL Server のインストールと設定
(移行後のデータベースが Microsoft SQL Server を使用する場合)
- ・ らくらくドキュメントサーチ導入教育
(移行後の運用がらくらくドキュメントサーチを使用する場合)

[サービス実施地域]

- ・ 国内であれば、場所を問いません。

[納期]

- ・ 容量にもよりますが、50GB 以内であればおおむね2週間程度です。
- ・ 「らくらくドキュメントサーチ」のカスタマイズが必要な場合はカスタマイズ仕様により納期は変動します。

(2) 移行ツールの販売（使用権のみ）

原則として、移行ツール単体での販売は行っておりませんが、下記の場合には移行ツールをご提供可能です。

- ・ データの機密性が極めて高く、持ち出しが不可とされる場合
- ・ データ量が膨大なため、顧客にて実施した方がコスト的にメリットがあると判断される場合
- ・ 移行ツールの仕様について十分理解され、制限事項や万一の不具合があっても弊社に責任を求めないことを承諾された場合
(但し、変換仕様確認書を取り交わし、仕様書に明記された機能の不具合は、1年間の期限付きで弊社が改修を負います)

2. 提案から納品までの流れ

お問い合わせなどを頂いた場合、提案から見積提示、受注、納品までは以下の手順で進めさせていただきます。

ヒアリングシートによる現状把握

↓ 送付資料：「移行事例」「移行方法のご紹介」

移行方法の提案と見積提示

↓ 送付資料：「移行提案書」「移行費用概算見積書」

imageOFFICE サンプルデータによる変換データの提示（無料）

↓ 送付資料：「変換結果のサンプルデータ」

ヒアリングシートでの確認と要望事項などのヒアリング（対面）



正式見積の提示



変換仕様確認書の締結



機密保持契約の締結



納品と付帯サービスがある場合は付帯サービスの実施

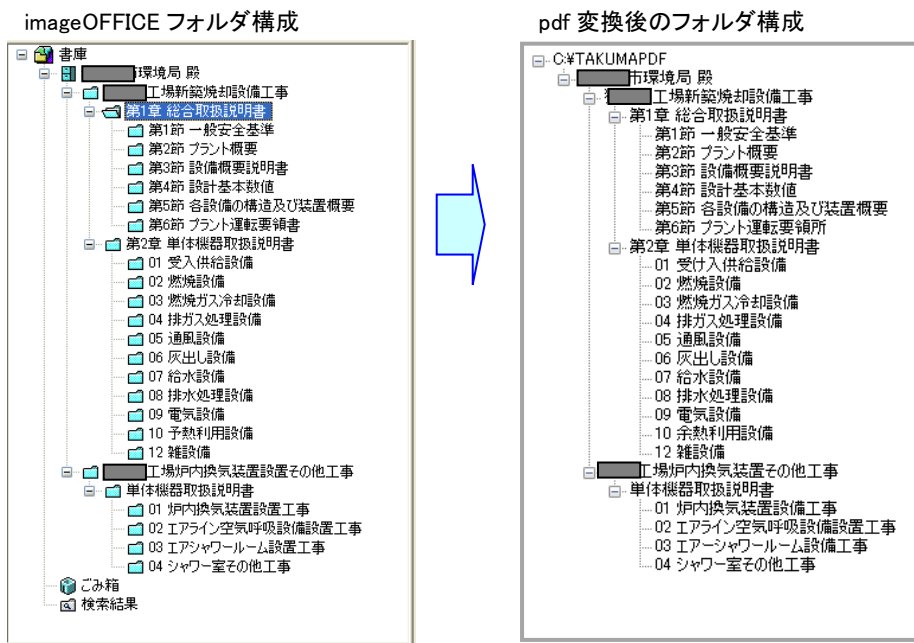
変換仕様確認書は、移行方法（仕様）や移行にあたっての制限事項、移行後の運用方法などが記載されており、受注仕様書に相当致します。

3. 変換仕様概要

(1) imageOFFICE と同じフォルダ階層で tif を pdf に変換します。



imageOFFICE フォルダと変換後のフォルダの対応例



- ・フォルダ名は、imageOFFICE のフォルダ名と同一とします。
- ・最上位のフォルダ名は、imageOFFICE のキャビネット名となります。
- ・フォルダの階層数は、imageOFFICE のフォルダ階層と同一とします。
- ・pdf のファイル名は、imageOFFICE で設定されている文書の「名称」となります。

(2) 名称に Windows 禁則文字が使用されている場合、予め指定された変換文字に自動変換します。

- ・Windows 禁則文字⇒¥/:*?"<>|,

- ・変換文字が指定されていない場合は、全角に変換します。

(3) tif 以外のファイルが存在している場合、該当するフォルダにそのまま複写します。

(4) ImageOFFICE のプロパティ情報の出力

以下のプロパティ情報を csv 形式のファイルとして出力します。

場所、属性(一番上の階層にあるフォルダ=2、フォルダ=4、文書=8)、名称、所有者、注釈、キーワード、作成日、最終更新日、最終参照日、更新回数、参照回数、更新パスワード、参照パスワード、文書データ名、ページ数、フリーキーワード(最大 8 個)

4. 「らくらくドキュメントサーチ」概要

4.1 登録のイメージ

移行先が pdf 形式の場合、imageOFFICE での運用に近づけるため、登録・検索プログラムを必要に応じて提供します。

登録・検索プログラムは、複数のキーワードを指定して登録・検索が可能です。

検索用データベースは、ImageOFFICE のプロパティ情報からエクスポートされたデータを使用します。

本システムで新規に登録されたデータは、上記検索用データベースに出力されます。

登録画面

登録画面

文書登録

登録ファイル 選択時にファイルを離く

C:\Users\toyosato\Desktop\Scan\エネルギーミックスにおける原子力発電の

表示されている文書を登録します

ストレージ imageOFFICE移行文書

書庫名 技術資料

キャビネット名 論文資料

フォルダ名 耐震

文書の種類 論文資料

項目定義: C:\tssoi\docsearch\env\論文資料\項目定義_論文資料.csv

検索用キーワード

タイトル エネルギーミックスにおける原子力発電の位

登録日 2017/08/30

作成元 福井県立大学地域経済研究所 井上武史

作成日 2016/01/27

クリア

登録

戻る

200.8 x 295.1 mm

スキャナでスキャンされた画像表示域

研究論文

エネルギーミックスにおける原子力発電の位置づけと
原子力発電所立地地域の対応

The Role of Nuclear Power Generation in Energy Mix and
Correspondence of the Area Nuclear Power Plant is Located

井上 武史*

はじめに

I. エネルギーミックスの変遷

II. 原子力発電所の立地見直し

III. エネルギーミックスと原子力発電所立地地域の対応に関する考察
むすびにかえて

2015（平成27）年は国内における原子力発電所の廃炉や再稼働、エネルギーミックスにかか
る数値の提示など、原子力発電をめぐる具体的な動きが出はじめており、立地地域の対応も急務
となってきている。

とりわけ、エネルギーミックスの見直しは大きく変わった。これまでのエネルギー基本計画な
どの経過をたどると、原子力発電の割合は「大きく増加→大きく減少→やや減少」と変化すると
ともに、再生可能エネルギーとの関係も転換している。

検索キーワード項目は最大8項目まで任意に指定可能

スキャナはメーカーを問いません。

検索キーワード項目は、最大8項目まで設定可能ですが、個別カスタマイズで増やす事も可能です。

※「らくらくドキュメントサーチ for 楽2」の場合は、登録先のフォルダ名がバインダ名となります。

4.2 検索イメージ

検索画面

書類検索

検索用キーワードファイル 2件

戻る

TimeStamp	ストレージ	文書の種類	タイトル	登録日	作成元
-----------	-------	-------	------	-----	-----

検索キーワード

タイトル 原子力発電所立地

登録日

作成元

作成日

条件クリア

AND 条件で検索します
 一覧に表示されている文書を連続表示する
一覧から選択されている1行を対象とします

検索

閉く

一覧表を保存

検索結果

書類検索

検索用キーワードファイル 2件

戻る

TimeStamp	ストレージ	文書の種類	タイトル	登録日	作成元
2017-0830-123407	imageOFFICE移	論文資料	エネルギーミックスにおける原子力発電の位...	2017/08/30	福井県立大学地

検索キーワード

タイトル エネルギーミックスにおける原子力発電の位

登録日 2017/08/30

作成元 福井県立大学地域経済研究所 井上武史

作成日 2016/01/27

条件クリア

データベースに該当するレコードが 1件見つかりました

AND 条件で検索します
 一覧に表示されている文書を連続表示する
一覧から選択されている1行を対象とします

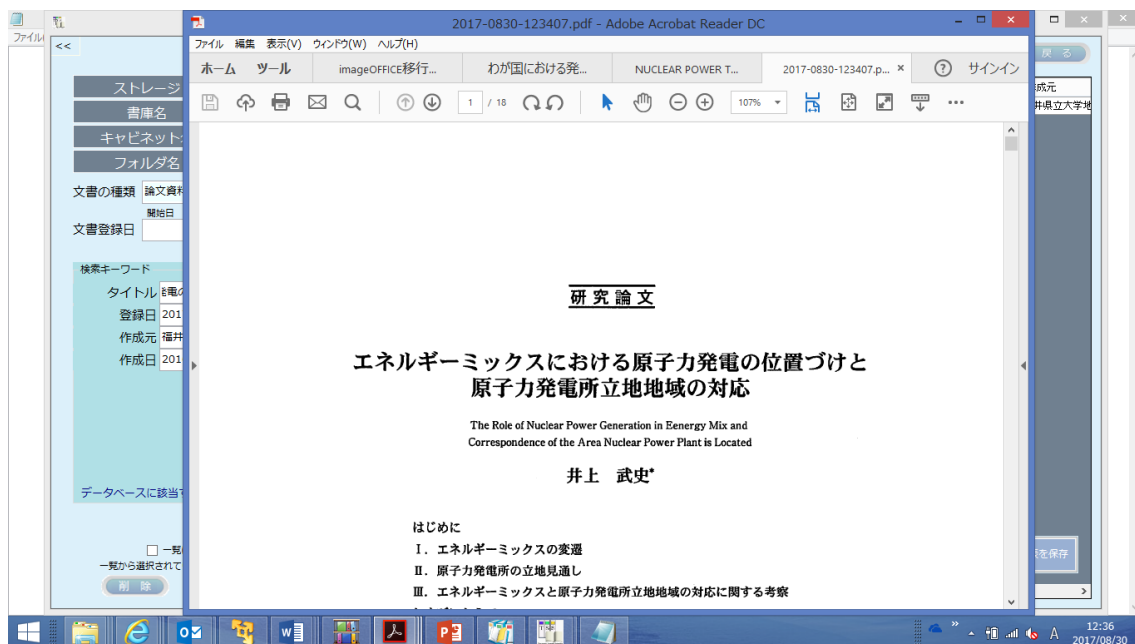
検索

閉く

一覧表を保存

検索キーは、文字列の場合は部分一致、日付の場合は範囲で指定することができます。
検索キーは最大8項目まで指定可能です。
検索画面は、個別カスタマイズに対応致します。

4.3 文書の表示イメージ



文書の閲覧は、Adobe Acrobat Reader で閲覧します。

「らくらくドキュメントサーチ」の試供版や操作手引書などは、下記のサイトからダウンロードできます。

<https://www.tssol.jp/products/docsearch/>

以上